



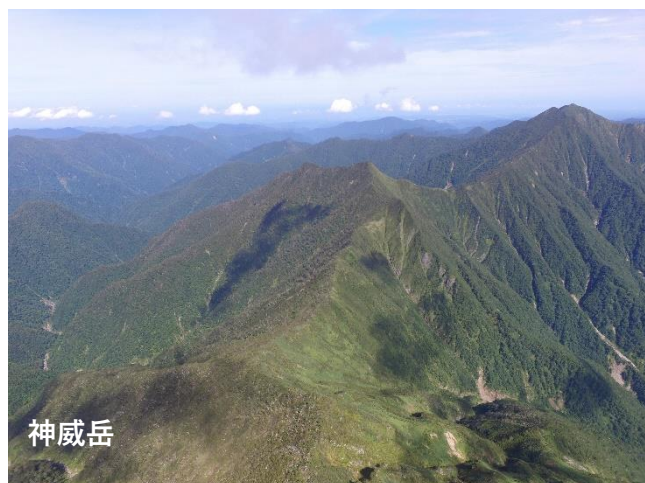
こんにちは 森林官です!

日高南部森林管理署 西舎森林事務所
地域統括森林官 二階堂 辰也 (写真右側)



【管内の概要】

私の担当している地域は、浦河町、えりも町の国有林で、札幌市から南東に約 180km、帯広市から南西に約 150 km、えりも岬から西に 50 km の場所に位置しており、北は日高山脈、東は様似町、南は太平洋、西は新ひだか町に接していて、山岳は、神威岳（標高 1,600m）、ピリカヌプリ（標高 1,631m）などがあり「日高山脈襟裳十勝国立公園」の一角を占めています。



神威岳

浦河町は、競争馬を育成していることでも有名で、また、浦河町、えりも町の沿岸部で採れる昆布は、日高昆布の産地としても知られています。



競走馬

【森林事務所の主な仕事】

私の勤務する森林事務所は、二つの担当区（西舎、野深）の管理面積を合わせると約 28,000ha になります。全体的に地形が急峻で沢が深く、岩壁や切り立った峰が多く存在しています。

主な業務は、森林の調査、境界の管理や巡視、各種の請負事業の監督業務などです。今年度は、担当区内において、林道新設工事が行われたため、工事の支障となる立木の調査も行いました。

令和 7 年 2 月に完成した春別本流支線林道（延長 1.8 km）により、林地へのアクセスが格段に容易となったため、今後、より効率的な森林整備の推進が期待されます。



林道新設工事

また、近年エゾシカの個体数増加に伴う、農林業への被害が大きな問題となっていることから、できるだけ可猟区を設定するよう心掛けています。

【最後に】

当森林事務所で仕事をするようになって 2 年が経とうとしております。これからも冬期における作業は続きますが安全と健康に留意し、地元の特色に留意しながら森林事務所所員が一丸となって、日々の業務に取り組んでいきたいと考えています。